

令和8年度（第43回）公益財団法人富山第一銀行奨学財団
「研究活動に対する助成」募集要項

公益財団法人富山第一銀行奨学財団からの研究助成により、その成果が学術発展及び科学技術の振興に寄与し、また、地域社会の発展に貢献することを目的として、以下のとおり研究助成金の募集を行います。

1. 研究助成対象

（1）応募資格

- ①富山大学に所属する常勤の教育職員（特命を含む教授・准教授・講師・助教・助手、病院助教、病院特別助教等）
- ②原則として、少なくとも令和9年3月末まで富山大学に在職し、かつ助成を受けた研究を完了できる者
- ③令和3年度（第38回）以降、当該助成金に採択されたことがない者

（2）研究助成対象

人文・社会科学から自然科学までの全ての分野にわたる研究で、1人又は少人数の研究者で行う研究計画を対象とします。

本研究助成は、学術発展及び科学技術の振興、また地域社会の発展に貢献する研究を募集します。

（3）応募件数

1人1件まで

（4）応募の制限

「科学研究費助成事業獲得に関する方針」（令和7年7月2日研究担当理事通知）に基づき、正当な理由なく令和8年度科学研究費助成事業（科研費）に申請しなかった者は、応募できません。重複制限がある等の事由により、申請を行っていない場合は、添付の様式により、不申請理由書を提出してください。

2. 研究助成の概要

（1）助成金額

100万円以内

（2）採択件数

15件程度

（3）研究期間

令和8年7月上旬（予定）から令和9年3月31日

3. 助成候補者の選考方法及び選考基準

(1) 選考方法

- ①「富山大学における研究助成等審査要項」(令和6年3月26日役員会決定)に基づき、人文・社会・芸術系、理工系及び医薬系の分野ごとに第一段審査員による第一段審査(書面審査)及び研究担当理事室会議による第二段審査(総合審査)の二段階の審査を経て、助成候補者を学長から公益財団法人富山第一銀行奨学財団に推薦します。
- ②助成対象者は、公益財団法人富山第一銀行奨学財団が決定します。

(2) 選考基準

【第一段審査(書面審査)】

次の基準により審査します。

- ・研究課題の学術的重要性
- ・研究課題の独創性
- ・研究課題の波及効果
- ・研究課題の地域性(富山県の活性化等への貢献度を含む)
- ・研究計画及び研究方法の妥当性
- ・研究遂行能力

【第二段審査(総合審査)】

過去の採択状況及び他の財団等の研究助成への応募状況を含め、総合的に審査して選考します。

(3) 選考スケジュール

- | | |
|-----------|----------------------------|
| ①公募期間 | 令和7年12月24日(水)～令和8年1月28日(水) |
| ②助成候補者選考 | 令和8年3月上旬 |
| ③採否決定・発表 | 令和8年5月中旬 |
| ④助成金目録贈呈式 | 令和8年7月上旬(予定) |
| ⑤研究成果発表会 | 令和9年7月上旬(予定) |

4. 応募方法

(1) 提出書類

研究助成に応募する者は、以下の書類を申請フォームに添付し提出してください。

- ・「研究活動に対する助成」申請書

※別添の様式を使用し、ページの増減は行わないでください。

※申請書は、モノクロ(グレースケール)印刷を行い審査員に送付するため、印刷した際、内容が不鮮明とならないように作成に当たってはご注意ください。

※研究業績欄に記載した業績の写しを添付してください。(PDFデータでの提出のみに限る。)

【申請フォーム】

<https://forms.office.com/r/2Hr02NJ4hJ>

(2) 提出期限

令和8年1月28日(水)

5. 研究期間終了後の研究成果報告及び研究成果発表会

(1) 研究成果報告

①研究成果概要報告書

研究助成金の交付を受けた者は、研究期間終了後の別途定める期日までに、「助成研究成果概要報告書」を提出してください。

助成研究成果概要報告書は、公益財団法人富山第一銀行奨学財団及び富山大学のホームページ等に掲載しますので、予めご了承願います。

②研究成果報告書

研究助成金の交付を受けた者は、研究期間終了後の別途定める期日までに、「助成研究成果報告書」を提出してください。

助成研究成果報告書は、公益財団法人富山第一銀行奨学財団が作成する研究成果報告集（小冊子）の原稿となります。また、本報告書は公益財団法人富山第一銀行奨学財団のホームページ等にも掲載します。

(2) 研究成果発表会

研究助成金の交付を受けた者のうち、数名程度の者に公益財団法人富山第一銀行奨学財団主催の研究成果発表会で研究成果を発表していただきます。なお、発表者以外の研究助成金の交付を受けた者も、研究成果発表会には参加いただきます。また、学内で開催する TOYAMA Academic GALA 等の研究発表会にて、研究成果の発表を行っていただく場合があります。

6. 問合せ先

（五福キャンパス）研究振興課 山口（内線 6388）

E-mail: kakensin@adm.u-toyama.ac.jp

（杉谷キャンパス）研究振興課 高野（内線 8865）

E-mail: skenshin@adm.u-toyama.ac.jp

（高岡キャンパス）芸術系総務・学務課 奥沢（内線 138）

E-mail: tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp